

町山智浩の シネマトーク 怖い映画

町山智浩 [著]

なぜ、人は「**怖い映画**」に惹かれるのか？

著者が厳選した9本の「恐怖についての映画」を徹底解説！

スティーヴン・キングはホラー評論『死の舞踏』の中で、「恐怖とは秩序や日常が崩壊する感覚だ」と言っています。人は日常の足元に落とし穴があることを忘れがちです。だから、時々それをチラッと覗く。で、自分の幸運を実感する。恐怖した後には人が思わず笑うのは、そのせいかもしれません。(本書より)

- 『ナイト・オブ・ザ・リビングデッド』『カリガリ博士』
- 『アメリカン・サイコ』『ヘレディタリー/継承』
- 『ポゼッション』『テナント/恐怖を借りた男』
- 『血を吸うカメラ』『たたり』『狩人の夜』

(著者) 町山智浩 (まちやま・ともひろ)

1962年生まれ。1995年に雑誌『映画秘宝』を創刊した後、渡米。現在はカリフォルニア州バークレーに在住。近著に『映画には「動機」がある「最前線の映画」を読む Vol.2』(集英社インターナショナル)、『最も危険なアメリカ映画』(集英社文庫)、『町山智浩の「アメリカ流れ者」』(スモール出版)などがある。



貴店名	注文数	著 町山智浩		ス モ ー ル 出 版
	冊	書名 町山智浩のシネマトーク 怖い映画 ISBN978-4-905158-77-6 C0095 定価：1,400円+税	・四六判並製 ・モノクロ ・240ページ	
	冊	TBSラジオ『たまむすび』人気コーナーの書籍化！ 書名 町山智浩の「アメリカ流れ者」 ISBN978-4-905158-50-9 C0095 定価：1,400円+税	・四六判並製 ・モノクロ ・208ページ	

スモール出版

TEL : 03-5338-2360

FAX: ※返品はいつでも入帳します。

03-5338-2361